

府民の参画と適正な負担のもとで、暮らし満足度を最大化

**(14) 府民との対話・アカウンタビリティ(説明責任)の確保
・情報発信力の強化**

【これまでの取組について】

府民が府政をより身近に感じ、明日の大阪づくりに向けた意見を活発に提案できるよう、様々な手法を用いて、情報公開をすすめてきました。また、府民と府政のコミュニケーションを深め、府としてアカウンタビリティ(説明責任)の確保に努めてきました。

《情報発信・情報公開等の取組状況》

【情報発信機能の強化】

- ・メールマガジン「府れっしゅレター」を創刊(15年度)

【広聴の充実】

- ・「大阪わいわいミーティング」の実施〔14年度3回、15年度3回〕

【情報公開の推進】

- ・情報公開システムの運用開始(15年11月)

【府民の意識・動向の把握】

- ・インターネットを活用した府政モニター制度「ネットパル」の実施(15年度)

【その他】

- ・パブリックコメントの実施〔14年度34件、15年度19件〕

さらなる改革のために

府民の皆さんへの情報発信の充実、内外に向けた大阪の情報発信力の強化に努めます。

大阪の再生をめざし、「地域主権」「生活者の視点」「民間との協働」を軸に、時代の変化に応じた府政の転換をすすめるためには、府民と行政がともに考え、一緒になってすすめていくという視点にたって、府政の重要施策を「きちんと」、「確かに」、「十分に」伝える広報をすすめます。

また、引き続き、パブリックコメントの実施や広聴、情報公開の推進、ホームページやメールマガジンなどを通じ、府政をより身近にします。

さらに、大阪のポテンシャルや取組を内外に的確に伝えるための戦略的な広報を展開します。

取組内容

●府政だよりの充実

府民の皆さんへの基本的な府政の情報提供媒体である府政だよりの質的・量的拡充を図ります。

●大阪ブランド戦略の推進による大阪の情報発信力の強化

行政、大学、経済界などオール大阪の情報発信の中核となる「大阪ブランドコミッティ」を創設し、大阪のブランド力と情報発信力の強化のための諸事業を展開します。

(注) パブリックコメント：基本的な施策に関する計画等の立案過程において、その内容を公表し、提出された府民意見等を考慮して意思決定を行う手続。